

『下田市ユニバーサルビーチ講習会・体験会』 in 外浦海水浴場



問合せ先 企画課政策推進係（河内庁舎2階） ☎22212

下田の海をあらゆる人々が楽しめるように、ビーチマットや水陸両用車イス等に関する基礎的な知識の習得、実技を行い、障がいのある方の海水浴をサポートするための講習会と水陸両用車イスを使い、障がいのある方が海水浴を楽しめる体験会を実施します！ぜひご参加ください！

『下田市ユニバーサルビーチ講習会』 in 外浦海水浴場 ※雨天決行・荒天中止

日 時：7月20日（土） 講習会 9時～12時 体験会 13時30分～15時
 場 所：座学：道の駅 開国下田みなと 4階 会議室3
 実技：外浦海水浴場
 ※13時30分からは障がい当事者を招き体験会を実施しますので、興味のある方は併せてご参加ください。
 内 容：ビーチマットの敷き方や、水陸両用車イスをつかったサポート方法を学びます
 参加人数：30名程度
 参加費：無料
 対 象：ユニバーサルビーチに興味のある方



『下田市ユニバーサルビーチ体験会』 in 外浦海水浴場 ※雨天決行・荒天中止

日 程
 7月30日（火）①10時～12時 ②13時～15時 申込期限：7月23日（火）
 8月21日（水）③10時～12時 ④13時～15時 申込期限：8月14日（水）
 8月25日（日）⑤10時～12時 ⑥13時～15時 申込期限：8月18日（日）

場 所：外浦海水浴場
 内 容：海水浴にサポートが必要な方に3名のサポーターがつき、海水浴を楽しみます。
 参加費：無料
 対 象：海水浴にサポートが必要な方（各回2名まで）



《水陸両用車イスを外浦海水浴場にて貸出し予定！》
 貸出し期間：7月20日（土）～8月25日（日） 詳しくは観光交流課（河内庁舎2階 ☎3913）までお問い合わせください。
 協力：夏期海岸対策協議会外浦支部、NPO法人下田ライフセービングクラブ、NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト



日米和親条約を締結し、日本開国の扉を開いたのはペリーでしたが、経済としての開国（世界市場に日本を開放）したのがハリスでした。

ハリスの来日

ペリーの和親条約は、米国船への薪水、石炭、食糧の提供を約束したもので、貿易事項は含まれていませんでした。それを補い、日本と貿易を開始するために派遣されたのがハリスでした。1856年（安政3）8月に来日したハリスは、柿崎玉泉寺を総領事館として粘り強く幕府と交渉を重ねました。1858年（安政5）7月、日米修好通商条約が締結されると、外国人が日本で商売ができる貿易港として横浜や神戸が開港されることになりました。ハリスの日本滞在は5年9か月及び、麻布の公使館に移るまでの2年9か月余を下田を拠点に活動しました。

ハリス日本滞在記

ペリーは、総勢千人もの隊員を伴って来航しましたが、ハリスに随行したのは通訳ヒュースケンと数人の召使だけでした。条約交渉に積極的なハリスに対し、幕府は消極的でした。彼は孤独と苛立ち、心労からしばしば体調を崩しました。そんな中、彼の心を慰めたのが下田の美しい風景でした。

ハリスの日記『日本滞在記』には、彼が下田のあちこちを散策していたことが記されています。「風景は変化に富み、うっとりするほど美しい。険しい山があるが、忍耐強い労働により、できる限りの場所が開墾され、段々畑となり様々な作物が栽培されている。肥沃な田畑の向うに青い海が断続的に見える景色は、有能な芸術家の筆に匹敵する。」と下田の風景を評しました。

日記には、森の中で一株の矢車菊を見つけ、故郷を思い出したこと。カナリアを飼い、畑を借りて馬鈴薯を栽培したこと。役人から貰った猪肉や鹿肉がとても美味しかったこと等々が記載され、下田での生活の様子が伝わってきます。



「下田を見下ろす谷」ペリー艦隊日本遠征記より

ハリスが記録した下田の風景は、170年の時を経て、今でも私たちの日常を彩っています。交渉や交流の歴史だけでなく、彼の疲れた心を癒した、日本風土の理解にもつながった美しい海や山の風景も、開国のまち下田の大切な財産と未来に伝えたいものです。

企画課政策推進係
 問合せ先
 河内庁舎2階 ☎22212

下田開港170周年記念事業 「開国のカケラを集めて」

市のホームページに
 「開国のカケラを集めて」
 特設ページを作成しました！
 ぜひご覧ください！



開国のカケラを集めて 特設ページ



下田開港170周年記念事業ホームページ

下田開港170周年 2024 THE SHIMODA PORT 170th ANNIVERSARY

参加費無料
 （先着100名）

下岡蓮杖翁と下田

日 時：7月27日（土）13時30分～15時
 場 所：市民文化会館 小ホール
 講 演：幕末・明治のパイオニア、下岡蓮杖とは！？
 ～下田出身、幕末明治初期の写真師たち～
 講 師：森重 和雄 氏（古写真研究者）

講演内容
 幕末明治初期に活躍した「下岡蓮杖翁」をはじめとする【下田出身の写真師たち】に焦点を充て当時の思いを巡る。

主催：下田開港170周年記念実行委員会
 協力：下岡蓮杖を顕彰する会、下田開国博物館
 申込・問合せ先
 企画課政策推進係（河内庁舎2階） ☎22212



予約フォーム